

# スポーツ施設

森まゆみ

作家、神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会共同代表／司会

# としての

鈴木知幸

元・2016年東京オリンピック招致準備担当課長、順天堂大学客員教授

# 新国立競技場を

後藤健生

サッカー・ジャーナリスト、『国立競技場の100年』著者

# 考えよう

今川憲英

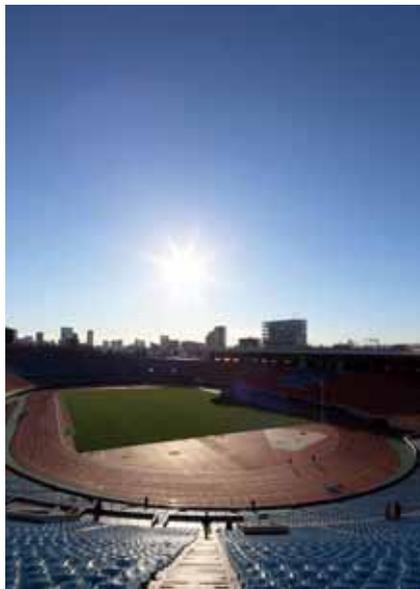
外科医的建築家、憲 + TIS&Partners、東京電機大学教授



新国立競技場の模型  
(デザイン / ザハ・ハディド)



現・国立競技場 (2013年12月, 撮影 / 清水襄)



「神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会」では、下記の公開勉強会を開きます。

当会は、建築や街並み、景観の保存活用に取り組んできた市民有志の集まりです。

勉強会では、当会共同代表の森まゆみが、前回の1月に開いた公開勉強会以降の推移と最新情報をご報告します。また今回は、国立競技場をよく知る2人のスポーツの専門家にこの競技場への思いや新国立競技場計画の問題点をお聞きするとともに、建築家の今川憲英さんには今ある国立競技場を活用した改修案をご提案いただきます。成熟社会にふさわしい東京五輪と新国立競技場のあり方を一緒に考えましょう。

専門家はもとより、市民のみなさんの幅広いご参加を心からお待ちしております。どうぞおでかけください。

日時：2014年2月18日(火) 18:00-20:30(開場 17:30)

会場：日本建築家協会・建築家会館本館1階ホール

(渋谷区神宮前 2-3-16) [http://www.kenchikuka-kaikan.jp/?page\\_id=15](http://www.kenchikuka-kaikan.jp/?page_id=15)

会費：一般 1,000円、学生 500円

定員：80名(要予約) 申込期限：2/16(日)

申込先：神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会 <http://2020-tokyo.sakura.ne.jp>

問合せ先：info@2020-tokyo.sakura.ne.jp

主催：神宮外苑と国立競技場を未来へ手わたす会

\*発言者は変更になることがあります。ご了承ください。